

港区港西学区 十一屋

震災避難行動マップ

わが家の津波避難先

各家庭で津波避難先を書き込みましょう



津波避難ビル

POINT 地震がおさまったあと津波から避難する施設

施設名称・マンション名	収容人数
1 港西小学校 (校舎棟)	1,112
2 宝神中学校 (南館棟)	553
2 宝神中学校 (北館棟)	914
3 ファミリアーレみなと第3	749
4 プリオール港西	130
5 ファミリアーレみなと第5	219
6 メゾン美竹	64
7 ファミリアーレみなと第2	398
8 宝マンジヨンプレ	532
9 ロフティ宝神ファインステージ	504
10 カインズホーム名古屋みなと	8,320



指定避難所一覧

POINT 津波の危険がなくなった後で自宅で滞在が不可能な場合に行く施設

施設名称	避難場所	収容人数
1 港西小学校	体育館 プレイルーム1 プレイルーム2	363
2 宝神中学校	体育館 格技場 ランチルーム	490

【凡例】 指定避難所：家屋の倒壊・流出などの被害を受けた方を一時的に滞在させるための場所。

広域避難場所：大規模な火事などから身を守るための面積がある公園・緑地等。

一時避難場所：広域避難場所までの中継地として一時的に様子を見る場所。

津波避難ビル：地下式給水栓 地域防災協力事業所 消防団詰所 公衆電話 AED コンビニ

港区港西学区 宝神 震災避難行動マップ

わが家の津波避難先

各家庭で津波避難先を書き込みましょう

【凡例】

- 指定避難所：家屋の倒壊・流出などの被害を受けた方を一時的に滞在させるための場所。
- 広域避難場所：大規模な火事などから身を守るための面積がある公園・緑地等。
- 一時避難場所：広域避難場所までの中継地として一時的に様子を見る場所。
- 津波避難ビル
- 地域防災協力事業所
- AED
- 地下式給水栓
- 公衆電話
- コンビニ

指定避難所一覧

POINT 津波の危険がなくなった後で自宅での滞在が不可能な場合に行く施設

施設名称	避難場所	収容人数
① 港西小学校	体育館・プレイルーム1・プレイルーム2	363
② 宝神中学校	体育館・格技場・ランチルーム	490
③ 港西コミュニティセンター	第1会議室・第2会議室	33
④ 上下水道局宝神水処理センター	管理棟3階・大会議室	100

津波避難ビル

POINT 地震がおさまったあと津波から避難する施設

施設名称・マンション名	収容人数
① 港西小学校(校舎棟)	1,112
② 宝神中学校(南館棟)	553
③ TRILLION(トゥリリオン)	914
④ パロワール宝神	60
⑤ 宝マンション宝神	40
⑥ シャトーパルシェ	265
⑦ ライオンズマンション港西第5	107
⑧ 上下水道局宝神水処理センター	130
⑨ レジデンス港西	3,000
⑩ ロフティ宝神ファインステージ	100
	504

地震発生! 災害時の対応

津波から
安全に避難
するための
5つの
ポイント

① 揺れが収まったら津波
避難ビルなどの高いと
ころへ避難!



② 隣近所へ声をかけ原則
徒歩で避難!



③ みんなで協力して高齢
者や障がいのある方な
どの避難誘導・
援助を!



④ 引き返さない!
安全確認が済むまで避
難継続を!



⑤ 海岸や川沿いには絶対
近づかない!
津波を見に行かない!



身の安全の確保

- ・倒れてきそうな家具、ガラス戸などから離れる
- ・机の下に隠れるなど頭を守り、揺れがおさまるまで待つ
- ・安全に消せる場合は火を消す
- ・初期消火は町内にある三角バケツ等を活用する
- ・可能であれば、扉を開けて出口を確保する



丈夫な机がないときは
クッションやかばん、ナベ
など身近にあるもので頭
を守りましょう

提供：効果的な防災訓練と防災啓発推進会議

揺れが
おさまった

地震発生!

災害の危険解消



津波警報解除
避難勧告解除

安全にすばやい避難行動をとるために
も、自宅の耐震化や家具の転倒防止対策
を日頃からしっかり進めておきましょう

津波避難ビルを
目指して避難開始

- ・家族、隣近所の安全・安否の確認
- ・ガス・水道の元栓を閉める
- ・家屋の被害状況の確認
- ・扉を開けて出入口の確保
- ・テレビやラジオ等で正しい情報を収集
- ・玄関のドアノブに「無事です」表示を!

港区港西学区 災害時の特性と対策

- ・南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強の揺れが想定され、地震に伴い、最大浸水深が2.0mから3.0mに及び津波が他の地区よりも早く到来します。
- ・名古屋港への津波到達時間は96分と予測されており、遡上はその後から始まります。この時間を最大限に使い、津波避難ビルへすみやかに避難しましょう。
- ・液状化現象も起きる可能性が高い地区です。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出して通ることができなくなる可能性があります。適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

一人では逃げられない方への対応

情報の入手や判断の難しい方

(例えばこんな方)

目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

(対応方法)



移動が難しい方

(例えばこんな方)

普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けがの人、病人、妊婦さんなど

(対応方法)



複数で手伝う
身近にあるものを利用する